

一般会計補正予算

(第 2 号) **8,104** 万 **7,000** 円増額

歳出の主な事業

・コミュニティ推進事業	720 万円
・放課後児童健全育成事業	715 万円
・廃棄物対策事業	605 万円
・交通安全対策事業	441 万円
・教育相談事業	2,582 万円
・文化財保護事業	2,212 万円

ふじみ野市では、埼玉県の「緊急雇用創出基金事業」の公募に応じた企画提案が県で採択され、予算化しました。

具体的な内容としては、不登校・国民健康保険事業・廃棄物・交通安全・文化財保護・放課後事業等の対策にかかわる短期の人的費用に基金が使われるものです。

合計九事業一一一人の臨時的雇用が確保され、事業総額は七、〇三〇万円となります。

ふじみ野市議会は、事業の継続性や人的配置などの課題を指摘しました。しかし、こうした市の積極的な姿勢は大いに評価するものです。

緊急雇用創出基金事業を論議

雇用創出でまちに活気を！

議案に対する総括質疑

緊急雇用創出基金事業の対応状況は

自民クラブ

問 一般会計補正予算に関連して、県の緊急雇用創出基金事業に対する本市の対応状況は。

答 ごみ集積所の現況調査等の九事業、七、〇三〇万円余りの事業を計画し、新たに一一一人の雇用を

創出します。

問 近隣他市と比較して、雇用創出事業数はどうか。

答 近隣六市一町では、富士見市と並んで九事業で、多くなっています。

問 今後の雇用を含めた本市の経済対策はどうなっているのか。

答 本年度当初予算におい

て、地域経済の活性化、雇用の創出につながる対策を講じています。

問 県内他市では、緊急経済対策である商工業者の受注機会の拡大策として、市の公共工事には市内業者の優先と、下請けを市内業者に限定しているが、市の考えは。

答 今後検討していきたい。

体育施設減免の継続を

日本共産党

問 社会教育施設等の料金改定案で有料化が提案されているが、市民から市長に「社会体育施設の減免を続けて」の約一、〇〇〇名の署名が提出

されている。減免を全市に広げるべきではないか。

答 昨今の経済状況と社会的風潮の中で、サービスを受ける者は、それ相応の負担はやむを得ないと理解しています。

暮らしの実態を把握し、雇用創出のための計画とビジョンをもって取り組むべき。

問 できる限り、雇用創出につながる、市民にとって有効な事業にしていきたいと思います。

答 上野台地区計画の中で住宅地区Bは、高さ制限が四〇メートルになっている。この計画では、狭い面積に高層建築や一戸建てが建てられるので、都市再生機構の要望に沿った計画ではないか。

答 都市再生機構と市が協議して、計画を作成しました。

